

自分に合った課外授業で苦手を克服できた

K. M.

茨城大学 人文社会科学部 現代社会学科 進学

常陸太田市立 峰山中学校 卒業

課外授業が豊富なところが茨高の魅力だと思います。自分に合った課外授業を選択し受けることで、苦手な分野の復習ができたり、たくさん問題を解いたりすることができます。自宅と学校での学習をきちんと行えば、国立大学合格を掴み取ることが可能です。また、2年生の時から始めた atama+ も日々の学習に役立ちました。類題をたくさん解き慣れることで、苦手な分野を克服できました。

私は3年間 JRC 部に所属し、様々な活動を行い、視野を広げることができました。身近な地域課題の解決策を考えたり、初めて海外に行くチャンスをつかみ異なる境遇の人々と交流したりしたことが特に印象に残っています。また、JRC 部の活動は不定期であり、自主的に活動を選ぶことができるため、兼部がしやすい点も魅力的です。

高い目標を掲げ、目指すやる気のある生徒が集まっていると考え、茨高に進学しました。私は、県立の難関高校に合格できず、すでに合格していた茨高に来ました。高入生のほとんどが私と同じような境遇であり、その経験をバネに努力していた生徒が多くいたことが印象に残っています。一貫生とは、3年生で初めて同じクラスになり、新たなライバルとして切磋琢磨することができました。

大学では、積極的な学習に加え、サークル活動や学校外でのアルバイトやボランティア等の活動にも力を入れ、悔いのない4年間を過ごしたいです。また、将来の目標は、地元の役に立てるような人材になることです。